

第3回 松江ろう学校 学校運営協議会 報告

1. 期 日 令和7年3月6日(木) 13:30~15:00
2. 場 所 松江ろう学校(会議室)
3. 次 第

- (1) 開 会(10名の委員中、6名の出席)
- (2) 校長挨拶
- (3) 議 事

①令和6年度学校評価について

○今年度の取組状況(資料配布)

- ・児童生徒、保護者アンケート結果について報告
- ・各学部、分掌から今年度の取組結果について報告

(委員から意見、提案等)

- ・幼稚部から高等部まで、学校全体で対話、コミュニケーションを大事にされている。
- ・コミュニケーションのツールとしてICTを活用され、力強さを感じた。
- ・日々の授業カリキュラムがあるなかで、たくさんの活動を工夫されていて感心した。子どもたちの交流、体験によってこの1年間で大きく成長されている。
- ・主体的で対話的な力を育てるためには、学校だけでなくあらゆる場面で必要だと思う。

<幼稚部>

- ・個々の課題への支援が、今後重要である。具体的な課題を挙げることで、次に生かすことができる。
- ・年齢が近い子どもとの交流は、人生の土台を作る上で大切である。

<小学部>

- ・県外の学校との交流は有意義である。表現力の向上に課題があるようだが、県外の子どもの交流ではどうであったか。

<中学部>

- ・筆記からの抵抗感から、学習活動にipadの活用は良い。筆記にも繋げてもらいたい。

<高等部>

- ・ICTの活用が進んでいる。他の高等学校の生徒に教えてあげるなどの交流が考えられる。
- ・活躍している卒業生が、学校で話をする機会を設けることが必要である。

○学校関係者評価表結果(資料配布)

(委員から意見、提案等)

- ・保護者アンケート結果から、学校と保護者とのコミュニケーションがうまく図られていない方が、少しおられると感じた。
- ・かきばら祭に大学生が参加することで、交流がとても有効に機能している。年間を通して、どのような活動があるのかがわかると良い。

②グランドデザインについて

- ・保護者のアンケート結果報告。
- ・中身については今までのものを踏襲していきたいが、デザインを考えていきたい。

(委員から意見、提案等)

- ・ダイナミックな良い絵だと思う。3年間で派生したものがさらに加わるとよい。
- ・図をコピーすると字が読めなくなる。目に優しい絵や図、白抜き文字を使うなどの工夫があると良い。

(4) 校長挨拶

(5) 閉 会